

開こう 日本から世界への扉

13

所 属	愛知県名古屋立植田東小学校	実践者	宇野 瑠璃子
対 象	小学校 5 年生（103 名）	実践日	2023 年 11 月～2024 年 1 月
実践教科	総合的な学習の時間	時間数	16 時間
ねらい	・世界の国について視野を広げる。 ・世界の国のすてきなところを下級生に知ってもらう。 ・SDGsについて知り、SDGs達成のために自分にできることを考える。		
実践内容	回	プログラム	備 考
	1	① どんな国を知ってる？ ・国名あいうえお【表】【ギャラリー方式】 ・ぼくがラーメン食べてるとき、世界では何が起きている？ 【絵本読みきかせ】	書籍「ぼくがラーメンたべてるとき」
	2	② 1つの国を選んで調べよう！ ・リトルワールドに展示されている13か国の中から1つの国を選んで調べる	
	3～7	③ 「リトルワールド」に行こう！ ・民族衣装を着てみる？世界の国の食べ物を食べてみる？	校外学習「リトルワールド」
	8	④ 世界のいろんな国のすてきなところを伝えよう！ ・紹介したい国選び ・2年生に楽しみながら知ってもらうには？【KJ法(カード式整理法)】 ・グローバルボックスの中身を見てみよう	フィリピンのグローバルボックス
	9～12	⑤ 選んだ国のすてきなところを伝える準備をしよう！ ・(選んだ国)の(伝える内容)(伝える方法)を考える ・調べる ・練習する	2～4人のグループ 1クラス10グループ程度
	13～14	⑥ 2年生に伝えよう！ ・2年生に世界の国のすてきなところを知ってもらおう！ 【ギャラリー方式】【クイズ】【フォトランゲージ】	5年生の教室に 2年生1クラスずつ来てもらう
	15	⑦ 世界はすてきなところばかりじゃない！？世界の課題について知ろう！ ・SDGsゴール解説やってみた【カード】 ・SDGsカードを仲間分けしてみよう【カード】【ギャラリー方式】	SDGsカード
	16	⑧ これからどのように行動していく？ ・世界規模の課題は？〈動画〉 ・SDGs達成のために自分にできることは？	映像資料 「世界につながる教室」JICA
成 果	下級生に伝えるためにまず自分たちが世界の国のことを知ろうとすることができた。聞く人の立場に立って、分かりやすく伝えるために自分たちで提示資料や伝え方を工夫することができた。世界の国に興味をもった上でSDGsや世界規模の課題を知り、自分と世界はつながっていることを理解することができた。		
課 題	今回は自分が選んだ国のすてきなところを調べるに留まった。選んだ国の課題も自分たちで調べて見つける時間を確保できるとよかった。		
備 考	紹介したい国は、愛知県国際交流協会の国際理解教育教材がある「2005 年愛知万博の公式出展国 120 か国」の中から選んだ。		